

9月5日 教育子ども委員会（さはしあこ委員・高橋ゆうすけ委員）

## 瑞穂区や熱田区にスポーツセンター建設を求める請願は「不採択」 給食調理の委託撤回請願2件は「不採択」と「保留」

9月5日の教育子ども委員会で、スポーツセンター建設や、学校給食の調理委託撤回などを求める請願6件が審査されました。

### スポーツ施設の利用申込は高倍率

瑞穂区と熱田区にスポーツセンターの建設を求める請願の審査で、さはしあこ議員は、スポーツセンターの無い両区の皆さんはどこを利用しているか質問。当局は近隣のスポーツセンターを利用していると思われると回答しました。

スポーツ施設の利用申し込みは、かなりの高倍率。当局は、瑞穂区内に新たな体育館機能を新設する計画であることを説明しました。

共産党としては、ジムやトレセンが整備されていない所もあることを指摘し請願の採択を求めましたが、他会派の反対により不採択になりました。

### 民間委託を見直した事例は

小学校給食調理業務の民間委託撤回を求める請願の審査で、さはし議員は、他の自治体で学校給食の民間委託を実施した後に見直した事例はあるか質問。当局は民間委託を始めた政令市のみを把握だったため、さはし議員は東京都狛江市の事例を紹介。

狛江市では学校給食を民間委託していましたが、事業者が辞退したため中止に。民間委託は突発的なことで中止になるリスクがあることを指摘しました。当局は、委託業者の他に履行保証人を含めた三者の契約を

結んでいて、何かあった場合はその履行保証人がバックアップすると答えました。

さはし議員は、近隣の扶桑町では食物アレルギーの対応レベルを保つため直営にとどめている事例も紹介し、請願の採択を求めました。

### 「費用対効果」が目的

高橋ゆうすけ議員は、今回の民間委託が、経費の削減も含めた「費用対効果」が目的であることを確認。数年で逆に費用が高くなった自治体もあるのでは、と質問しましたが、当局はすべての都市を把握しているわけではない、と答弁。

東京都の特例区など、いくつかの自治体では、逆に費用が高くなりました。下げるよう求めると、「その分、職員を減らすよ」と答えた事業者も。高橋議員は、「費用対効果を給食調理業務に求めるのはどうなのか」と問題提起しました。

### 調理の経験が継承できない

高橋議員は、民間委託の場合、技術や技能、経験の蓄積や継承はどのように担保されるのか質問。当局は、給食の質を落とさないように安定的な運営をしていきたい、とまともに答えられませんでした。

高橋議員は、民間委託は4年ほどの契約で業者の入れ替わりがあるため、調理の経験は継承できない、と請願の採択を求めました。

請願1件は不採択になりましたが、1件は保留に。

教育子ども委員会での請願審査の結果（2016年9月5日）

	請願名（請願者）	各会派の態度					結果
		共	自	民	公	減	
新規請願	瑞穂区及び熱田区にスポーツセンターの建設を求める請願(新日本スポーツ連盟愛知県連盟)	○	●	●	●	●	不採択
	小学校給食調理業務等の民間委託撤回を求める請願（新日本婦人の会愛知県本部）	○	●	●	●	●	不採択
保留請願	子供の成長を支える学校給食であり続けるために、小学校給食調理業務の民間委託撤回を求める請願（なごやの給食をよりよくする会）	慎重に検討する					保留
	千種図書館の新築等を求める請願（千種図書館を考える会）	慎重に審査する					保留
	子供たちが健やかに育つために公的保育制度の堅持を求める請願のうち、天白養護学校の建て替えを求める請願8項6号イ（天白区住民）	慎重に検討する					保留
	子供と保護者が安心できる少人数学級の拡充を求める請願（北区住民）	慎重に審査する					保留